

第15回 ホンネで語ろう「ぼうさい」イブニングカフェ

西日本豪雨災害から6年、これからの未来

日時:2024年10月24日(木) 15:00~16:15

○開催方法:ZOOM

○申込方法:以下、URLからお申し込みください(定員100名)。登録後、確認メールが届きます。

<https://kyoto-u-edu.zoom.us/meeting/register/tJMtduivrTstHdBbSaCZfgTcyVhfMiC-HVKv>

○主催:日本自然災害学会

○連絡先:日本自然災害学会 中国・四国地区世話人 徳島大学 金井純子・井若和久

Email: junko.kanai@tokushima-u.ac.jp (金井)



○趣旨

平成30年7月豪雨により、西日本を中心に、広域的かつ同時多発的に河川の氾濫、がけ崩れ等が発生しました。これにより、死者・行方不明者は200人を超え、家屋浸水、電気・水道等のライフライン、交通インフラにも甚大な被害が発生しました。岡山県の倉敷市真備地区では、地区の3割近くが浸水し、逃げ遅れた高齢者など52人が犠牲になったほか、多くの方が自衛隊や消防のヘリやボートで救助されました。

西日本豪雨災害から6年が経ち、災害の経験や教訓はどのように活かされているか、被災地の復興や防災教育に関わってこられたゲストスピーカーのお二人と一緒に振り返り、未来へのヒントを得たいと思います。

○スケジュール

15:00-15:05 趣旨説明とタイムテーブル

15:05-15:45 話題提供

「平成30年7月豪雨から6年~未来へつなぐ真備町の想い~」

川辺復興プロジェクトあるく代表 榎原 聡美 さん

「災害経験と避難スイッチ」



香川大学, 創造工学部 准教授 竹之内 健介さん

15:45-16:10 フリーディスカッション

16:10-16:15 まとめ

○次回

九州地区 12月予定

日本自然災害学会のHP やメールでお知らせします。

